



富士宮市立大宮小学校 学校だより
学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗
令和元年度 2月号

「あたりまえ」ではなく、「ありがとう」

～感謝の気持ちを相手に伝えよう～

校長 坪井 ゆかり

(2月のスタート集会の講話より)

今日は、『立春』、暦の上では春です。その前日の昨日は、節分でした。節分には、「鬼は外、福は内」と言って豆をまき、無病息災を祈る意味があります。自分の心の悪い鬼を追い払った人もいるかと思います。気持ちも新たに、今日から春が始まるということです。

春とは言え、まだまだ寒いので、校庭の桜の木や銀杏の木もまだ葉もなく裸んぼです。一枝、いただいてきました。堅い茶色の皮の中を覗いて見ると、緑の芽が春が来たら芽吹く準備をしています。外から見ると、冬の間、ただ寒さに耐えているかのように見えますが、実は次の春への準備をしているのですね。

みなさんの今と重なるところがありますね。6年生は、小学校のまとめをしながら中学校への準備をしています。1年生から5年生のみなさんも、次の学年に進級するための準備をしているのです。今月は委員会や通学区長の引き継ぎや、6年生を送る週間があります。6年生の立派な姿から6年生の大宮小やみなさんへの思いを受け止め、来年へ繋げていってほしいと思います。



芽吹く準備をする桜の木

6年生への感謝はもちろんですが、いつも私たちを見守ってくださっている地域の方、岳麓洞の学びでお世話になった方々、学校応援団の方々、家族の方々への感謝の気持ちを大事にしていきたいと思います。

何かをしていただいたときに、「ありがとう」と言って感謝の気持ちを伝えますね。みなさんは、この「ありがとう」の反対語を知っていますか。「あたりまえ」です。やってくれるのがあたりまえだと思ったら感謝の気持ちは生まれません。お世話になっていることに、あたりまえのことではなく、心から「ありがとう」と感謝の言葉が言える子になってほしいと願っています。

寒い朝も通学路に立って交通指導をしてくださっている地域の方々に、「ありがとう」の気持ちを忘れないでほしいと思います。その気持ちの表し方の一つが、元気な挨拶「おはようございます」だと思います。今月は、いつも以上に、私たちに関わってくださる方々への感謝の気持ちを持って過ごしていきましょう。

最後になりますが、先週の土曜日に、富士山学習発表会がありました。6年生の高野さんや5年生の5人の代表の友達が『岳麓洞』で学んだことを発表しました。自分たちの学びをしっかりと伝えられた発表も立派でしたが、会場の方からの質問にも自分の言葉でしっかりと応えることができました。自分の考えや気持ちを自分の言葉で伝えることができる力が付いているなと実感しました。また、他校の発表を聞いて、進んで質問する姿も見られました。これは、お互いの学びを深めるために、これから求められる力です。みなさんもこんな姿を目指していきたいですね。

インフルエンザが流行しています。自分ができる予防に努め、今月も仲間と楽しい学校生活を過ごしていきましょう。

○「おかみさんの会」のプレゼント(6年生)

おかみさんの会は例年、大宮小を卒業していく6年生にプレゼントをくださいます。昨年度は、きららのパフォーマンスを参観させていただきましたが、本年度は「富士宮プレミアムコンサート」に御招待いただきました。オーケストラと合唱団の演奏でした。オーケストラのクラシック演奏も合唱団のオペラも普段では簡単に鑑賞できない貴重なものでした。児童たちは最初から最後まで演奏と会場の雰囲気の両方を味わいながら優雅な時間を過ごすことができました。

○大宮M0(エムゼロ)学校内外の活動

M0は、大宮っ子・万引きゼロ運動の略称です。今年度も、5年生の各クラスから選ばれたM0広報官を中心に富士宮警察署・富士宮市防犯協会の皆様に御指導をいただきながら万引き防止活動を行っています。12月初旬には本校昇降口で万引きをしない呼び掛け運動を行い、1月にはイオンモールにて街頭パトロールを行いました。もし、支払いをせずに商品を店から持ち出したい人いたら、その人たちが大宮小児童の活動の様子を知って、そのような行為をすることを踏み止まってくれたらと願います。今後はこれまでの活動を掲示物にして残します。校内に掲示し、最終的には富士宮警察署に掲示していただけることになっています。



○二中校区成人式

令和2年の二中校区成人式が市民文化会館小ホールで行われました。成人者が正装し、整然とした中で行われました。須藤市長様の『「富士山の恵みを活かした元気に輝く国際文化都市」の実現を目指している富士宮市をさらに輝かせるために、皆さんの若い力と柔軟な発想力が必要です。」という祝辞をはじめ、井口区長会長様や小中学校の恩師など来賓の皆様からお祝いのお言葉をいただき成人をお祝いする会が行われました。

成人の代表の方は、医療器具を作るお仕事をされている中で、その器具を使われる患者様のことを考えながら緊張感を持って製造しているという成人として社会の一員として働かれていることを話されました。大宮小の児童も将来この先輩たちのように立派な成人を迎えられることと思います。



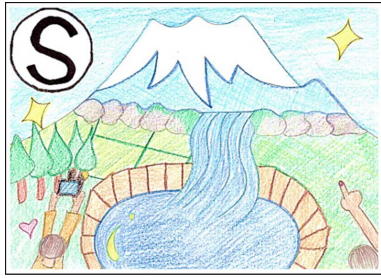
○富士山学習PARTⅡ発表会

2月初め、1年ぶりに市民文化会館を会場に市内の小中学校が一堂に会して市の富士山学習PARTⅡ発表会が行われました。6年生の高野さんが児童生徒企画委員として準備から当日まで関わって仕事をしてくれました。また、5年生の代表児童が大宮小の本年度の担当であったプレゼンテーションの部で、これまでの岳麓洞(総合的な学習の時間)の発表を行いました。5年生は例年「国際理解」として「日本文化の発信」をテーマに学習してきました。当日は発表テーマ「富士宮のよさを見つけ隊!、伝え隊!」として、これまで地域について学んできた富士宮のよさを交流学習をしている富士吉田市の5年生に、浅間大社や富士山遺産センターを訪れた外国人に、アルメニアからの留学生に、ACC国際交流学園の学生に伝える学習を行ってきました。また、伝える中で、それらの方々から質問されて自分自身が疑問に思ったことを、様々な方々と交流しながら調査し、より良い内容に修正してきたことを大変立派に提示発表できました。富士宮のよさを英語にして外国人に伝えてきましたが、その学習のまとめとして「富士宮英語カルタ」を全員が作成しました。発表に使用した例としては、「S」の読み札として、「Shiraito Falls water is melted snow that flows down from Mt. Fuji.」(白糸の滝の水は富士山の雪どけ水)のような作品を作っています。(取り札は次の写真)



5年生のプレゼンテーション





英語カルタ(取り札)

発表会当日は、柚野中学校と内房小学校の児童生徒と交流しながら学習しました。(校長講話の通りですが)発表会の最後に天笠茂千葉大学特任教授の講評で出されました「質問する力」、「問いを作る力」が大宮小の児童代表の発言に見られました。

また、以前本校校長を務められた深澤トシ子先生からは、「体験的な問題解決学習から得られたかけがえのない生きた学び、富士山に住む人々のあたたかな関わり合いや郷土愛が存在し、富士宮市の将来に向けた大きな学びの財産であるという富士山学習の目的をきちんととらえたすばらしい内容と方法とでも感激しました。外国語学習を取り入れて交流、そして学んだことをいかに伝え続けていくか、という方法等も本当にすばらしい。」との激励の言葉をいただきました。



深澤トシ子様

4月より新学習指導要領が完全実施となります。本校では本年度すでに先行して実施していることが多いため大きな御心配は要りませんが、5年生の代表が発表で示してくれた大宮小の学びをこれからも軌道修正しながら続けていくことで、子供たちはこれからの時代を生きていく上で必要とされる力を身に付けることができます。

○今年度最後の授業参観・学校評議員会



成長しました(1/2成人式)

今年度最後の授業参観と学校評議員会を併せて行いました。多くの保護者の皆様に御参観いただきありがとうございました。それぞれの学級で授業内容は異なりましたが、子供たちがこれまで毎日の授業を中心に級友と学んできた成果を感じていただけたのではないのでしょうか。

この参観日に併せて学校評議員の皆様にも御来校いただき、授業参観と2学期に行いました学校評価の結果を見ていただき御意見をいただきました。評議員様からは、「授業中友達の話にも耳を傾けながら落ち



学校評議員様の授業参観

ついて授業を受けていていいですね。」とか、「町の中心部であり不審者に対する警戒も必要ですが、登下校のときに出会うとあいさつしてくれる子が多くて気持ちがいいです。」とお褒めの言葉をいただくことができました。

この1年間の成長をより確かなものにするために、これから卒業式・修了式までこれまでの学習を振り返りながらまとめをしていく予定です。

○新年度の入学説明会実施



校長経営方針説明

学校はまとめの時期ですが、来年度の準備の時期でもあります。今年度も本校入学予定者のための説明会を行いました。学校長の学校経営方針に始まり、生活のきまり、学習のきまり、学習に必要な準備の説明、通学路の説明など4月に入学されるお子様の保護者の皆様にとって必要な情報をお伝えすることができました。4月6日の入学式には、全員が元気に登校してくれることをお待ちしております。



現1年生主任の説明